

三鷹・吉祥寺エリアで建築を学べる！

有名建築が豊富なエリア。キャンパス内にも建築家設計の建築が多数あります。



アニメ制作の
メッカ



① 江戸東京たてもの園



② 千川小学校



③ 武蔵野クリーンセンター
むさしのエコreポート



④ 吉祥寺シアター



⑤ 武蔵野プレイス



⑥ 日本獣医生命科学大学



⑦ 三鷹の森ジブリ美術館



⑧ 三鷹天命反転住宅

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学 工学部 建築デザイン学科

【武蔵野キャンパス】
〒202-8585 東京都西東京市新町一丁目1番20号

お問い合わせ（入試センター）
【有明キャンパス】
〒135-8181 東京都江東区有明三丁目3番3号
MAIL ▶ nyushi@musashino-u.ac.jp TEL ▶ 03-5530-7300
HP ▶ <https://www.musashino-u.ac.jp>

武蔵野大学
ホームページ



工学部
建築デザイン学科
ホームページ



工学部
建築デザイン学科
ポータルサイト



アンケートに
ご協力をお願いします！



武蔵野大学工学部 建築デザイン学科

MUSASHINO UNIVERSITY
DEPARTMENT OF ARCHITECTURE,
FACULTY OF ENGINEERING

Vol.2

「築いてみたい」が、
夢になる。

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野の青い空、 手で、足で、醒めた頭で、 今日も建築まみれ

武蔵野大学建築デザイン学科に集まる学生は、様々。

大学から建築をやってみたい人。

将来、デザインの道に進みたい人。

でも、全員に共通しているのは、自分で設計したものを

リアルにカタチにしていること。

仲間とともに「建築まみれ」の環境で、建築に没頭しています。

自分の新しい可能性に気づき、将来のベースを築ける場所。

それが武蔵野大学の建築デザイン学科です。

PROJECT
アーチの森

SEMINER
原始の造形・縄文の小屋

PROJECT
武蔵野クリーンセンター環境フェスワークショップ

PROJECT
可動式パビリオンの作品制作

SEMINER
茅ヶ崎屋上デザイン

PROJECT
富士吉田プロジェクト

SEMINER
卒業制作の様子

SEMINER
子どもワークショップ

製図授業

学科教員・スタッフと一緒に学ぼう！

PROJECT
学生によるリノベーション作業

PROJECT
東京デザイナーズウィークでの展示準備

SEMINER
越後妻有アートトリエンナーレ作品

工学部
建築デザイン学科
instagram



PROJECT
ヨシノミストリーディングアーチャーえんつぐ

「やってみたい」 を叶える場所

「建築に興味があるけど、自分にできるだろうか…」
武蔵野大学の建築デザイン学科は、経験・学歴問わず、
やってみたいという気持ちを大事にしています。
「建築×デザイン」の分野で、
新しい自分の可能性を探ってみませんか？



2023年度から新しくできた学科スペース

大学から「理系デビュー」

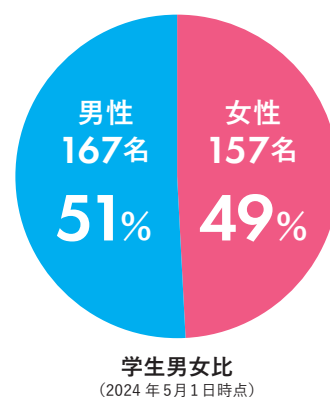
本学科は、文系科目だけで受験することができます。入学時の受験科目にかかわらず、全員が一級建築士を目指すカリキュラムなので、卒業後に一級建築士の資格を取得した先輩も多くいます。さらに本学大学院修士課程では学部のカリキュラムと有機的につながりつつ、より発展的な課程を用意しています。



文系科目
だけで
受験可能

男女比が均等

本学科は1学年約70名ですが、ほとんどの学年できれいに男女比が半々です。建築学科には珍しく、女子学生の比率が多いのが本学科の特長のひとつです。



アットホームな距離感

武蔵野大学の建築デザイン学科には、入学直後にクラス単位で行う基礎ゼミからスタートし、学年横断型のプロジェクト授業、そして3年のプレゼミ、4年ゼミ配属まで、学生にしっかり向き合い、教員とともに走り続ける仕組みがあります。設計課題では各学年の代表者が合同で発表するパーティカルレビューも開催。毎年夏は熱気に包まれます。

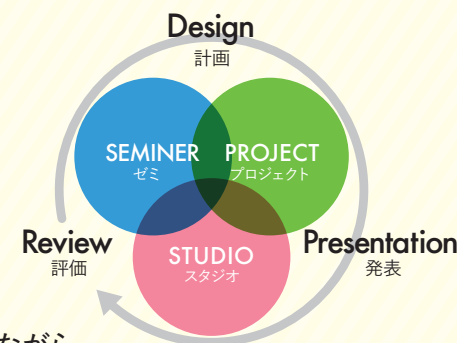


基礎ゼミのクラスで建築倉庫へ



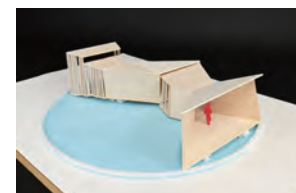
学年横断講評会パーティカルレビューの様子

実践ベースで学ぶ 独自のカリキュラム



本学科は、ゼミ、プロジェクト、スタジオという3本軸で教育・研究に邁進しています(右図)。ここでは特に、学年ごとにステップアップしながら、設計力やデザイン技術を身につける「スタジオ」について紹介します。

1年生ではまずデザインの面白さ、デッサンや模型の作り方などを学ぶ「基礎デザイン」からスタート。



基礎デザイン1「変化のトンネル」

「設計製図」や「構造力学」「建築計画」など、学びがより専門になります。「プロジェクト」では学年を越えて、先輩後輩と課題の制作に取り組んでいきます。



設計製図1「住みたいまちランキングNo.1のまちに住む」

1・2年次に身につけた知識を活かし、建築やデザインに対する理解を深めます。専門分野を一層幅広く学び、演習やプロジェクトなどの授業では主体的に活動をおこないます。



設計製図3「コモンズとしての大学図書館」

3・4年次のゼミを通し論理的思考力を鍛えます。そして、4年間の集大成となる卒業研究(設計・論文・制作)に取り組みます。



卒業設計

1年次

2年次

3年次

4年次

デザインテクノロジー

デザインテクノロジーを実践的に身につける

本学科には、専門科目で学んだ知識を総動員して建築設計課題に取り組む「設計製図」と並行して、デジタル技術を学ぶ科目「デザインテクノロジー」があることも特長です。ここでは世界に通用するデザイン技術を学びます。ツールは全て世界標準デザインソフトの最新版を使用。建築デザイン、コンピュータ、英語をそれぞれ別に学ぶのではなく、同時に身につける超実践型の授業を展開しています。

3年生になるとBIM (Building Information Modeling) ソフトを学び、建築デザインから動画プレゼンテーションまで総合的な力が身につきます



MU Review 2024 「武蔵野大学卒業設計レビュー」 2024.02.10

武蔵野大学MU展企画
建築設計界で活躍する建築家を審査員として招聘し、広く学外へも発信する卒業設計審査会「武蔵野大学卒業設計レビュー MU Review 2024」を開催しました。



本プログラムは今回第1回目の開催の運びとなりました。4年生のエントリー数は28名。多くの来場者が観覧の中、審査結果は下記の通りとなりました。

審査結果

最優秀賞	南 茉侑	大島賞	石川 未里
優秀賞	松本 紗季	藤野賞	安保 花
原田賞	川村 優人	高野賞	安樂 樹

審査員

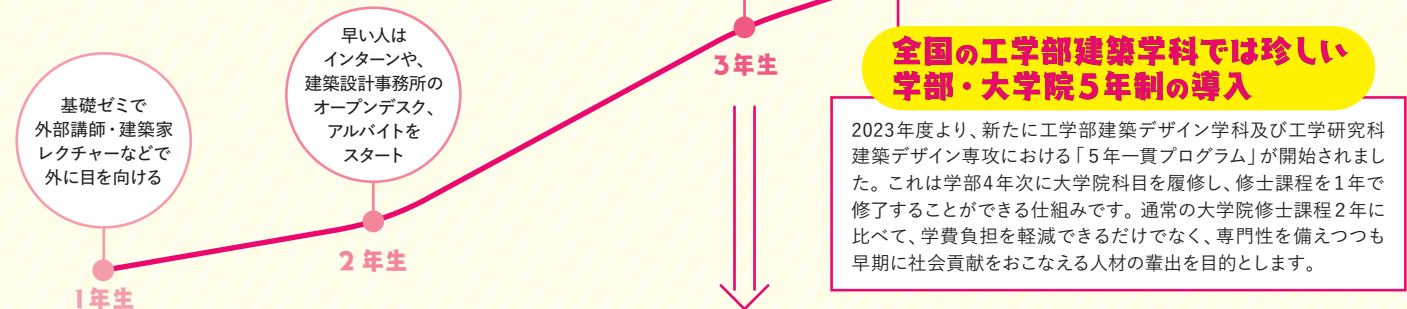
原田麻魚 (MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO)
大島芳彦 (ブルースタジオ/武蔵野美術大学客員教授)
藤野高志 (生物建築舎/東北大学准教授)
高野洋平 (MARU. architecture)

モデレーター

水谷俊博 (武蔵野大学教授/水谷俊博建築設計事務所)

一步一步着実に、夢に近づく。 学科オリジナルの 学年別サポート

全学的な就職・進学サポートとは別に、
学科独自の建築系・デザイン系業界に向けた
就職・進学サポートを実施しています。



3年前期から 学科独自の手厚いサポートを開始

建築系就職・進学ガイダンス 4月

建築学生のためのガイダンスでスタートダッシュ
業界マップや職種の理解、夏のインターン、大学院進学スケジュールなど

組織設計事務所ガイダンス 6月~7月

建築設計の道を目指す学生に向けて、大手組織設計事務所の方々をお招き
してガイダンスを毎年開催しています！

組織設計事務所とは？

設計専業で多数の設計士を抱える大きな建築設計事務所のことです。公共建築や、
駅、再開発事業など比較的大きな建築・都市空間の設計を行います。

OBOG懇談会 6月~7月

多方面で活躍する本学科卒業生たちと交流できる機会。歳の近い先輩たち
に就職や進学について親身に相談に乗ってもらいます

建築業界企業合同セミナー 11月

組織設計事務所、スーパーゼネコン、ハウスメーカー、大手家具メー
カー、空間ディスプレイ、ディベロッパー、地方自治体などをお招きし
て、開催！1日で多くの企業とコミュニケーションが取れる機会！（例
年10社以上参加）



卒業生の就職先

大成建設/清水建設/大和ハウス工業/積水ハウス/大東建託/東京電力ホールディングス/オムニ設計/NTTアーバンパ
リユーサポート/一条工務店/JR東日本建築設計事務所/LIXIL住宅研究所/コクヨ/丹青社/ジョンソンコントロールズ/
三菱地所プロパティマネジメント/国土交通省/東京消防庁/品川区役所/東京工業大学大学院/慶應大学大学院/早稲田大
学大学院/明治大学大学院/武蔵野大学大学院 他

目指せる資格

- 一級建築士 ● 二級建築士
- 木造建築士 ● 商業施設士
- インテリアプランナー
- 1級建築施工管理技士 など

私たちのストーリー

「建築まみれ」の環境で精一杯学び、自分らしく
道を切り拓いている6名。それぞれのストーリー
をご紹介します。

01 2007年3月 学部卒業 平田 悠



2007年に卒業し大学院に進学後、アトリエ系
事務所に就職し、**現在は設計事務所を共同主
宰しています。**独立して7年目になりますが、建
物全般の設計監理、地域活性化のグランドデ
ザイン、展覧会の会場構成などを手掛けてきま
した。武蔵野大学は先生方との距離が近く、
アットホームな環境です。気軽に相談できるだ
けでなく、芸術や歴史のお話も伺い、世界が広
がりました。大学での学び、恩師との出会いが
現在の道に繋がっています。

一級建築士事務所
西川拓平田悠 共同主宰

04 大学院修士2年生 田代 麻華



学部では意匠、構造、設備、CADなど様々な分
野の授業を通して建築に対する理解を深めま
した。その中で、設計の授業が一番大変で一
番楽しかったです。修士では授業形式が変わ
り、空いた時間で**二級建築士の資格を取得しま
した。**また修士での就職活動は卒業設計や資
格を武器に、**組織設計事務所で意匠設計者と
して働く機会を頂きました。**建築では悩むこと
も多くあると思いますが、周りの友人ととにかく
楽しむことが大切です。

NTTファシリティーズ 設計職内定

02 2022年3月 大学院卒業 高橋 里佳



電力会社の小売部門で住宅事業者に向けて太
陽光発電や省エネ給湯機器の導入提案をして
います。学生生活で建築の専門的な知識が学
べることは勿論、就活時には先生と共に将来に
ついて考え抜く機会を何度も設けてもらい、そ
の中で「自分が仕事としてやりたいこと」が見つ
かり今の会社に繋がりました。**現在、院生の時
に開発した単身高齢者向け見守りサービスを
実現するために、**日々お客さまの声に耳を傾け
課題解決・提案力を養っています。

就職先 東京電力エナジーパートナー

05 大学院修士2年生 石川 諒



組織設計事務所の機械設備系の内定を頂き
ました。本学科は、**組織設計事務所やゼネコ
ンへの就職支援が手厚く、**学科主催の企業
説明会では、面接時の注意点や業務に関する
情報など、様々な事柄を聞くことができました。
また、私は修士課程から武蔵野大学に入
学しましたが、先生や学科の同期は、外部か
ら来た私に対しても親身に相談に乗っていた
だき、大変助かりました。

安井建築設計事務所 設備設計職内定

03 2022年3月 学部卒業 田中 佑朋



**組織設計事務所、商業施設や駅周辺の大規
模開発に携わる仕事**をしています。武蔵野大
学建築デザイン学科は、年次間のコミュニケー
ションが盛んで、たくさんの先輩に設計課題の
相談ができました。年次を超えて行うプロジェ
クトや授業も豊富で、先輩と一緒にコンペに参
加していました。現在は、仕事と一級建築士の
勉強を両立しながら、駅を設計する夢を追いか
けています。

就職先 JR東日本建築設計

06 大学院修士1年生 亀谷 理久



2023年4月より**工学部建築デザイン学科・工
学研究科建築デザイン専攻5年一貫プログラ
ムの1期生として**研究を進めています。4年生
の頃は卒業研究(設計)に加えて大学院の授業
や卒業研究(論文)に忙しい日々を過ごしまし
た。1学年上の先輩方と同じ環境に身を置くこ
とで成長出来たと感じます。5年一貫プログラ
ムで出来た時間を次のステップに活かしてい
きたいです。

学部・大学院5年一貫プログラム

次ページ

吉祥寺・三鷹
エリアで学ぶ
学生生活を
公開！

街もキャンパス？

吉祥寺・三鷹エリアで建築を学ぶ学生の生活

大学周辺を
紹介するよ！



建築デザイン学科は緑豊かで広々とした武蔵野キャンパスで学びます。

ここでは、アニメ制作のメッカでもある三鷹・吉祥寺エリアに位置する建築学生のキャンパスライフを紹介します。

有名建築も豊富で、映画館、買い物、大きな公園、なんでも揃う魅力的な街で、建築を存分に学びましょう。

授業がある日

- 6 起床
- 7 準備
- 8 登校（一限）
- 9
- 10 休み時間
- 11 二限
- 12 友達とご飯
- 13 三限
- 14
- 15 下校
- 16 free
- 17 課題
- 18
- 19
- 20 ご飯・入浴
- 21
- 22 課題
- 23
- 24
- 25
- 26 就寝

「キャンパスにて勉強！」



井の頭公園で癒される



設計課題では吉祥寺・三鷹エリアを
敷地とすることが多い。



キャンパス内には
自習スペースがたくさん！

武蔵野キャンパスには
居場所がたくさん



建築学生は模型材料や画材が必須

街が教材です



模型完成！



2023年にオープンしたMUFGパーク！
キャンパスの真横でリフレッシュ！

授業のない日

- 6 起床
- 7 朝ごはん
- 8 洗濯・準備
- 9 ジム
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16 バイト
- 17
- 18
- 19
- 20 帰宅
- 21 ご飯
- 22 free
- 23
- 24 就寝
- 25
- 26



歩いて楽しい吉祥寺♡



雑貨屋さんも充実



オフの時間も楽しい！

意外と知られていない
穴場スポットも



ハモニカ横丁で打ち上げ！

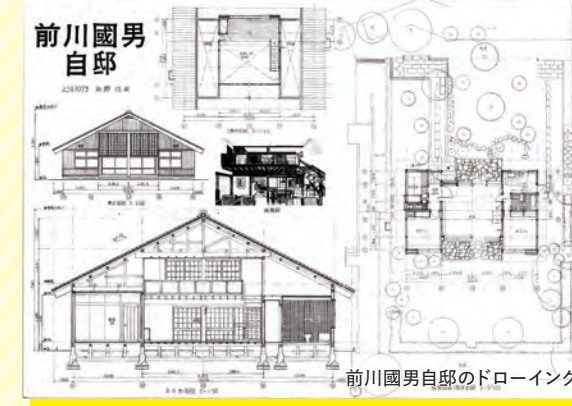


様々な文化に触れられる
アップリンク吉祥寺



学生作品が街に広がる

各ゼミやプロジェクトでは、大学近郊エリアでデザイン実践や社会実験を行います。



前川國男
自邸

前川國男自邸のドローイング

1年次の基礎デザイン2では、江戸東京たてもの園に移築された名建築・前川國男自邸を実際に見に行き、図面のトレースを行っています。



吉祥寺シアターでワークショップ



ハモニカ横丁でチャレンジマルシェ



下保谷の旧屋敷林でのプロジェクト



武蔵野クリーンセンターでの什器デザイン①



ひばりが丘団地・
ビビ通り商店街での成果展示



武蔵野プレイスへの建築見学



武蔵野クリーンセンターでの什器デザイン②



西東京市・まちづくりワークショップ

街をつくる仕事。 建築の新しい可能性を探る

建築家の役割は、建物の設計にとどまりません。建物に関わる人々の生活、周辺の生態系、街全体の未来までを創造することができます。

「日本建築学会賞」を受賞した「武蔵野クリーンセンター・むさしのエコreゾート」は、建築の新しい可能性を物語る一例です。

今回、「むさしのエコreゾート」の建築を手掛け、自身で建築設計事務所を主宰する水谷先生にお話を聞きました。

◎ 建築を通して街づくりをする

水谷 クリーンセンターとはゴミの焼却工場とか清掃工場のことです。人間は生きている限りはゴミを出すので、我々の生活に絶対に必要なわけです。

太田 そうですね。

水谷 武蔵野市のクリーンセンターがすごく特徴的なのは、住宅地の中にあるということ。一般的にクリーンセンターは迷惑施設のイメージがあり、遙か山奥とか、誰も来ない海沿いに作られることが多いんです。街中にあるということで、初代のクリーンセンターも周りを緑で覆って工場内が見えないようにするなど、景観に配慮をしていました。

太田 市役所の横にあるってことがすごいですよね。立地を知った時はびっくりしました。

水谷 そうですね。

そこでクリーンセンターを新しくするにあたって、市民の皆さんと長い時間話し合いました。その中で、**まちへどんどん開いていく施設にしたらいんじゃないかというアイデアが出ました。**いわゆるゴミをベースに、環境問題とかいろんなこ



武蔵野クリーンセンター

とを考えられるような場所にして、ひいては街づくりに繋がるような拠点になったらいいな、と。そういったメインコンセプトを市民の皆さんと決めて、そこから施設を作り上げたっていうのは、多分他にはないと思います。

太田 クリーンセンターをオープンにすることについて、最初は否定的な意見もあったのでしょうか？

水谷 いえ、武蔵野市の方は意識が高くて。せっかくやるのなら、と最初から前向きでした。

太田 なるほど。

今まさにクリーンセンターの2階で対談しているのですが、このぐるっと1周するスペースが見学



むさしのエコreゾート

ゾーンとして開放されています。これが実現しなかったコンセプトですよね。

水谷 そうです！

さらに新しい施設の形を、ということもふまえ、**初めて訪れた人がここはゴミ処理場だとは思えないような建築や場所を目指しました。**

◎ これまでのお仕事

太田 先生は10年間、建築家としてこのプロジェクトに携わってきたわけですが、その役割について教えてください。

水谷 きっかけは近隣大学の学識経験者の立場として、地域市民の人たちとどういう施設像を描

けるか、ということを決めていくところからでした。そういう協議会のメンバーになることから始まっていて、それは設計や建築計画とかの観点から見てみると、その前段階にあたるわけです。

太田 そうですね。設計の条件を作るところですね。

水谷 施設のコンセプトづくりから市民参加でスタートしているところが特徴的な部分かもしれないですね。そこに設計者の立場で関われるのはあまりないことかもしれません。でもそこから入れたっていうのは逆に、**事業スキームと一緒に考えていくみたいなのも含めて、地域市民の方と協働できたのは素晴らしいプロジェクトだな**と思いました。

あと更に大きな特徴としては、「エコreゾート」という施設を併せて整備したことです。**古いゴミ処理場の一部を残して市民交流施設として再利用する**っていうのは、多分他にないんじゃないかなと。

太田 なるほど。

水谷 そこまでやったので時間がかかったというのもあるかもしれませんね。

太田 これからの建築に携わる人に対して、建築の仕事の仕方について教えていただけますか？

水谷 かつては良い建築を設計すればいいという時代でしたが、すでに時代は変わってきています。例えば今回だと、事業のコンセプトを作るところから始まっていますよね。あとは運営とかまで考えている。そういうことも設計者に望まれているし、やるべき仕事という時代になってきていると思います。

太田 確かに、建築設計する前段階や設計した後で、割と長く時間をかけて育んでいくプロジェクトみたいなものが今後さらに増えていきそうですね。そういうところに関心がある学生も結構いる印象です。

水谷 今はどちらかというと、建物本体のことも大事なんですけど、それだけではなくプログラム全体がどうなのかということまで携わる。さまざまな場面に関与するっていうところも求められて

いるのかなと思いますね。

◎ リノベーションについて

太田 水谷先生の代表作は、ほかに「アーツ前橋」や「武蔵野文学館」などがありますが、リノベーション、コンバージョンのプロジェクトが多いです。そのこだわりなどはありますか？

水谷 これは別に狙ってやっているわけではありません(笑)。

「アーツ前橋」の場合は、百貨店から美術館へ用途をコンバージョンをしていくという建築でした。

おそらくリノベーションの中でも、かなり特殊なシチュエーションです。この「武蔵野クリーンセンター」もいろいろな賞をいただいたのですが、表彰式に行って他の受賞者の建築家の人と話していると「水谷さん、いつも難易度高いものをやってますよね」って言われるんです。でもこれって、「やりたい」って言うてできる話ではなくて、いい設計プロジェクトに出会えている、といえると思います。

でも逆にそういう**場所や諸条件の制約があるとか、コスト的にも制約があるというところって、自由度がない分逆に突破口があれば面白くなる**という部分もあって。

太田 なるほど。結構大事なところかもしれません。デザインってそういう部分もありますよね。

水谷 そこをきめ細かく検証してやっていくというところは、気にかけていますね。

建物の長年建ってきた背景などについて、私は「時間の記憶」という言い方をしています。特にリノベーションの場合そういうものが新しくなった建物にも少し垣間見られるようにしています。そういうことをこれ見よがしにするのではなくて、ちょっとずらしながら表現していく。そのあたりが設計の大切なポイントだと思っています。

◎ 高校生に伝えたいこと

太田 高校生の皆さんに対して、これを機に伝えておきたいことはありますか？

水谷 このプロジェクトも最初はまさか10年も携わると思ってなくて。時間の経過とともにいろんなことが推移していく中で、こういう形で学会賞まで受賞できました。

私は「最後まで立っている者は勝つ!」というモットーが好きなんです。建築の世界の中での考え方って意外と重要なんですよね。

今の若い子たちって効率よく成果を上げることが偉いと思っているように感じます。だから上手に喋って、フックするような言葉を操る人がよく見えるのだと思います。もちろん効率が大事なこともあります。でもそれだけじゃダメなんです。周りが**最後まで立たせてくれるような状況を作らないといけない。**

太田 なるほど。

水谷 周りからも「ちゃんと最後まで立っていてくれ」と言われる状況を作らないと、最後に立ってられないんで。

太田 そうですね。

水谷 そこが大切だと思います。とにかく情熱と体力。体力はフィジカルな体力と忍耐力になりますからね。

太田 今はコスバ・タイパの傾向がありますが、失敗しないように行動する印象です。

水谷 でも失敗しないと成功もしませんからね。回り道をどれだけできているかというのが、次の成功に繋がるんで。その辺は「よくわからないけどそうなのか」と思ってくれるといいかなと。建築の世界は特にね。どうしても一直線にはいかないことも多々あるので。高校生の皆さんも頑張ってくださいね。

太田 少なくとも3年とか、5年とかかかって成功するような体験があると意識が変わっていくのかもしれないですね。

水谷 10年ぐらいかけてやってる施設だってあるんですから。

太田 そうですね。これはとても勇気もらえる良い話なので、ぜひ聞いてほしいですね。

水谷 はい、ありがとうございます。

太田 ありがとうございます！



建築家の仕事も
広がっていますね

最後まで
立ってる者が
勝つがモットー！

太田
裕通
武蔵野大学
専任講師

水谷
俊博
武蔵野大学
教授



武蔵野大学 / 水谷俊博建築設計事務所

水谷 俊博

1970年 神戸市生まれ
1995年 京都大学工学部建築学科卒業
1997年 京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了
1997年～2005年 株式会社佐藤総合計画
2005年 水谷俊博建築設計事務所設立
2005年より武蔵野大学 専任講師、准教授を経て
現在 同工学部建築デザイン学科 教授

京都大学工学部建築学科卒業。京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了。武蔵野大学環境学部教授等を経て、2015年4月より現職。2023年、武蔵野市のゴミ清掃工場リニューアルに伴う「武蔵野クリーンセンター・むさしのエコreゾート整備事業」で日本建築学会賞(業績)を受賞。専門は社会基盤(土木・建築・防災)、建築設計、意匠等。水谷俊博建築設計事務所代表。



レコードコレクションに囲まれた研究室



グッドデザイン賞受賞

